



「〇〇の秋」みなさんにとって、秋といえば何でしょうか。

一生懸命はカッコいい！挑戦する姿は美しい！

昨日の自分を超える素晴らしい運動会でした！

10月12日、晴天のもとに令和6年度第44回弥生小学校運動会が行われ、多くの皆様にご観覧いただきました。

運動会前は雨が続き、思うように練習が進まない日もありました。しかし、本番当日は、子どもたちの全力で走る姿やはじける笑顔があふれ、友だちのがんばりを精一杯応援する声が響く素敵な運動会となりました。

運動会は晴れの舞台ですが、ゴールではありません。非日常の世界です。

しかし、日頃の学びや努力の成果が「自信」や「挑戦」という形となってあらわれる日でもあります。

4月当初は、先生の話をしっかり聞くことができなかった集団が、「前を向こうで！」「すぐ並ぼうや！」と声を掛け合うことができる集団に変わって行く様子を見ることができました。

また、人前で大きな声を出すなんて出来っこない・・・という自分の弱さに立ち向かう子どもたちの姿を見ることもできました。上手くできなくても、何度も挑戦することは「カッコいい」という空気が校内にあふれていたように思います。自分のことだけでなく、踊りながらもお友達をサポートする子どもたちの姿に、私自身がハッとさせられる日もありました。

運動会のような行事を通じて成長したことは、本来の自分も持っている良さなのです。その良さをさらに伸ばしてほしい、その良さを誰かのために使える人になってほしいと願っています。

ご来賓の皆様、保護者の皆様、地域の皆様にはあたたかいご声援をいただき、誠にありがとうございました。PTA役員の皆様には、前日や当日早朝より準備や見回り等をしていただきました。運動会後には、多くの保護者の皆様が片付けにご協力いただきました。子どもたちも保護者の皆様、地域の皆様もあたたかいです！心より御礼申し上げます。今後とも弥生小学校の教育活動へのご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



「学習力」の向上を目指して

～11月より授業時数が変わります～

10月10日付文書でお知らせしたとおり、11月より金曜日を1年生～3年生は4時間授業（13：30下校）、4年生～6年生は5時間授業（14：30下校）とします。

課題となっている家庭学習の充実を図るとともに、教職員が子どもと向き合い、授業の質を高めるための研修や授業準備の時間を確保することが大きな目的です。特に家庭学習習慣の定着や、自分で工夫して学ぶ「学習力」を育てることが津山市全体の課題となっています。

弥生小学校では、「学習力（学び方）」の育成を重点取組とし、学校全体で共通した指導を行っています。裏面には、週末を中心とした今後の学び方について、どのような指導を行っていくかを紹介いたします。

自分で計画をたてて、自分のペースで勉強できる力を「学習力」といいます。学習力は、大人になっても約に立つ力です。学習力を育てましょう！



裏面あります

【計画(めあて)をもって学ぶ】

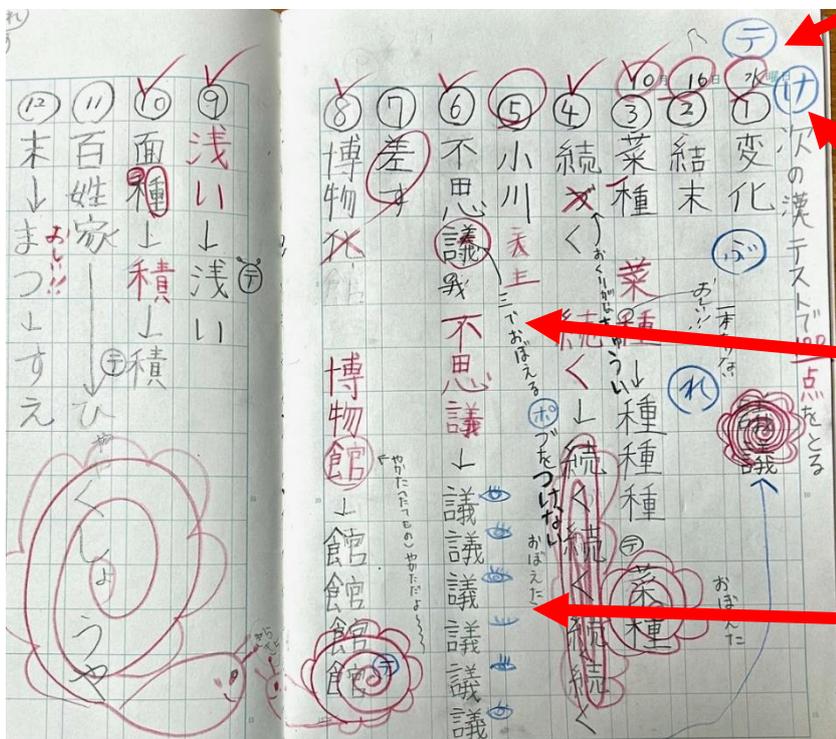
「今日の宿題は『自主学习』です。」と言われると、困ってしまう子が必ず出ます。「何をすればいいの?」「どうやって書けばいいの?」と悩んで鉛筆が進まない・・・、見かねてお家の方がアドバイスすることもあるのではないのでしょうか。

なぜこのような状態になってしまうのか、答えは「計画(めあて)」にあります。そこで、最初は分かりやすく次のようにしていきたいと思います。

週の初め(月・火)には、漢字や計算のミニテストを行う。

このミニテストで、合格点(自分で目標を設定する。【例】80点以上)を取るために、勉強するという課題を週末に出し、自分で工夫して学ぶ力(学習力)を高めていきます。一番成果が出やすいのは、漢字の学習です。3年生以上では、効果的な漢字学習の方法を各教室で紹介しました。慣れてくると、計算でも同じ方法で学習を進めることが可能です。

最終的は、単元テスト(大テスト)をいつ行うかも、1週間~2週間前には予告しておき、そのテストで合格点を取れるよう自分で学習できるようにしていきたいと思います。



②「テ」自分でテストを、**本気**の丸つけをします。(テストは漢字ドリルを使います)

①「け」計画(めあて)をたてます。自分で決めるとやる気が出ます!

③「ぶ」まちがいを分析し、なぜまちがえたのか、どうすればよいかを書き込む。(頭の中だけでなく、言葉にすることで覚える力が格段に上がります!)

④「れ」分析した後、練習する。先ほど書き込んだことが、練習に活かされます。

計算問題(計算ドリル)でも、同じ方法で学習できます。この方法に慣れてくると単元テスト(大テスト)に向けて、苦手な漢字、計算問題、文章問題を自分で選んで学習できるようになります。

この学習の方法は「けてぶれ」学習法と言われており、この良さが全国に少しずつ広まっています。本校でも、この学習法を取り入れながら「学習力」を高めていきたいと考えています。この方法は3年生以上で行っていきます。2年生も可能な範囲で取り組んでいく予定です。1年生に関しては、今まで通り、新出漢字を丁寧に書くことやカタカナのおさらいなどをより大切にしていきたいと思います。

この学習方法が全てではありません。新出漢字を学習した後は、これまで通りの漢字練習も大切にしていきたいと思います。算数等においても同様に、習熟も大切にしていきたいです。クロムブックの持ち帰りも含め、「習熟と工夫」の両面を大切に、主体的に学ぶ姿が増えるよう努力を重ねてまいります。ご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

◆11月・12月の主な行事予定や授業短縮等は弥生小学校HPでご確認ください。

【弥生小HPは右QRコードから】

